

東京や大阪のベンチャー企業が次々とサテライトオフィスを開設し、若者の移住者が増え、おしゃれなお店もオープンする四国の右下にある小さな町。今、美波町が地方創生の先進地として全国からの熱い視線を集めていることをご存じですか？この動きをさらに広げるために定められたのが、「美波ふるさと創造戦略」。

「美波 地方創生だより」では、「それ何？」「どうして？どうやって？」「今どうなってるの？」を追いかけて、毎月お届けしています。

「IoT」が美波を救う？

「IoT」と言う言葉、ご存じですか？IoTはInternet of Things (モノのインターネット)の頭文字を取った用語で、様々なモノに温度や傾きや振動や場所等の情報を集めるセンサーが付き、人手を介さずに情報化され、それがネットワークを通じてされ利用される技術のことです。

今美波町にはこうした「IoT」をビジネスにする企業がサテライトオフィスで集まりつつあります。

以前は人力でやっていたことも、人手不足や高齢化により難しくなっていませんか？

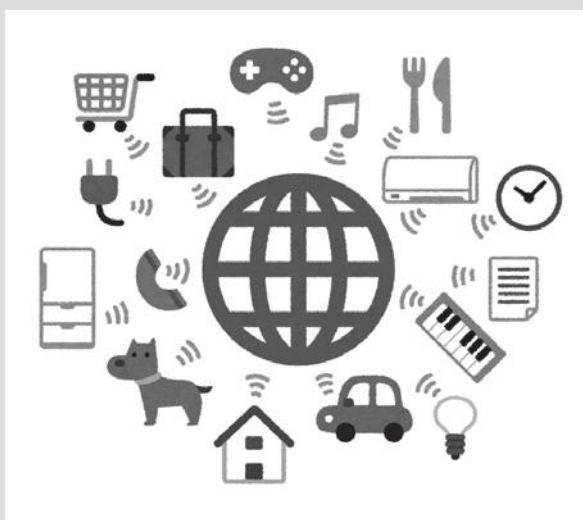
「田んぼの水量見回りが大変・・・。」

「猿や鹿が畑に近づいているのが判ればいいのに・・・。」

「機械や建造物の老朽化を自動で把握できないかな？」

こんな悩みを解決してくれるかもしれない「IoT」。美波に進出しているIoT関連企業に相談してみてもいいかがですか？

美波町では地域課題の解決に繋がる企業誘致を積極的に進めています。



注目されています！美波町の地方創生！

■ 最近のメディア掲載情報をお知らせします。

[新聞] 徳島新聞2月11日 人形浄瑠璃「赤松座」の復活に向けた動きを映像化した短編映画の放映について。

[WEB] 「Fledge」(運営：えふなな)

2月20日～27日 (株)鈴木商店美雲屋、サイファー・テック、あわえの自然豊かな美波町でのワークスタイルを特集連載。

[新聞] 徳島新聞 谷屋住宅が国登録文化財に。

徳島新聞3月14日 里山暮らしを体験する自然体験プロジェクトが美波町山河内地区でスタート。

空き家の情報お待ちしております！

住宅やオフィスとして利用できそうな物件について、下記まで情報提供をお願いいたします。

役場総務企画課 ☎77-3611

空き家活用

